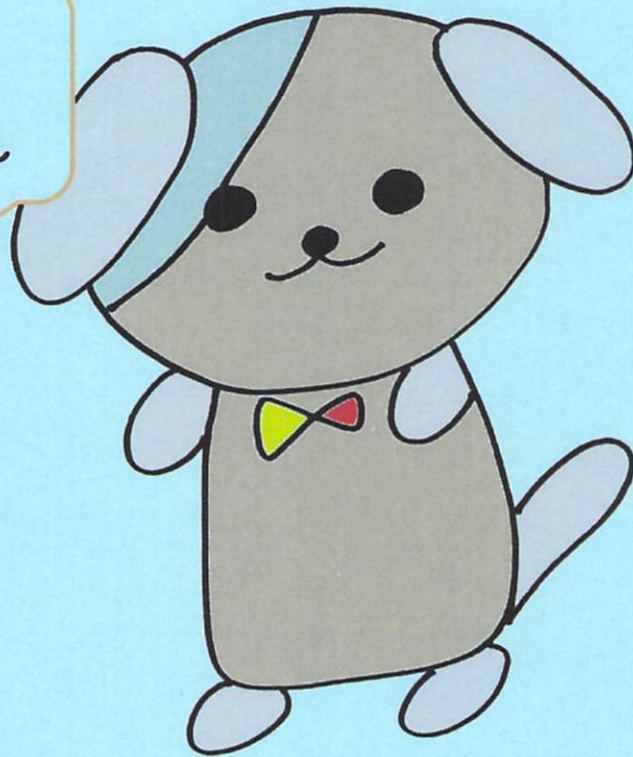


松戸向陽高校学校開放講座(福祉)

～目が不自由な人について知ろう！！～

みんな  
頑張ってぼん



ふくぼん

(千葉県高校福祉部会マスコットキャラクター)

受講者氏名

---

**★目の不自由な方とはどのような人かな？**

- 目が見えない人
- 目で見える力(視力)が弱い人  
などです。

**★日本には、目の不自由な方が何人ぐらい住んでいるかな？**

- ①約3000人      ②約30000人      ③約300000人

**★アイマスク体験**

- ①アイマスクをつけて歩いてみよう。  
歩いてみての思ったことは・・・

**★目の不自由な方への対応1 ～移動について～**

- ①白状を使って歩いてみよう！(触覚の活用)  
②ガイドヘルプのやり方を覚えて、お兄さん、お姉さんを目的の所まで連れて  
行こう。  
怖い思いはさせちゃダメだよ。 具体的な指示が大切だよ。

移動のお手伝いをして思ったことは・・・

## ★目の不自由な方への対応2 ～コミュニケーションについて～

①生活の中にある、目の不自由な方へ配慮されている物について。

シャンプー・お札・牛乳パック・エレベーター・電車の扉

②点字とは・・・(別紙を見てね)

③点字を読んでみよう！！

- ・点字表を参考にして、点字を読んで下さい。
- ・点字表で、点字を解読し任務を行おう！！

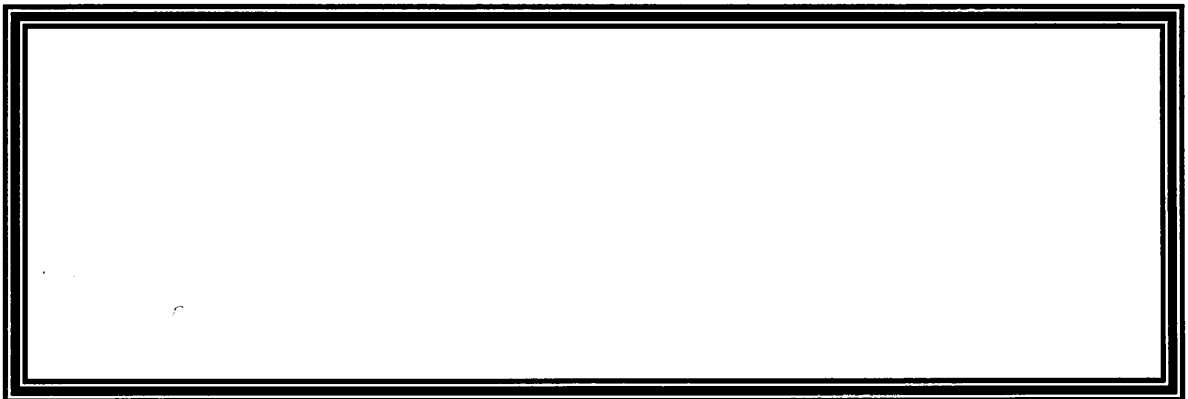
④点字を打ってみよう！！

- ・点字版に点字用紙を挟んで、点字を打ってみよう
- ・まずは50音 → 自分の名前 → 童謡  
親の名前等

## ★目の不自由な方への対応3 ～食事～

- ①アイマスクをして、机の上にある物を指示されたとおりに置いてみよう！
- ②クロックポジションを活用し、机の物を正しく置いてみよう。
- ③クロックポジションを活用し、おやつを食べてみよう。

★今日1日を振り返って・・・



# 点字について

## ①点字の道具と打ち込み、読み方

- ア 点字は点字版に用紙をはさみ、<sup>てんぴつ</sup>点筆で打ち込む。
- イ 右から左へ、順に横に打つ。
- ウ 読むときは、点字用紙を裏返し、左から右へ読む。
- エ 6点を1マスという。

ア行（打つとき）母音【①・②・④の点を使用】

お	え	う	い	あ
● ○	● ●	● ●	○ ●	○ ●
○ ●	○ ●	○ ○	○ ●	○ ○
○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○



あ	い	う	え	お
● ○	● ○	● ●	● ●	○ ●
○ ○	● ○	○ ○	● ○	● ○
○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○

ア行（母音）は暗記するしかない。

○カ行～ラ行は、ごろあわせで覚える。

カ行「かろく」（母音+⑥の点）

例えば

● ○	● ●	● ●	○ ●	○ ●
○ ●	○ ●	○ ○	○ ●	○ ○
● ○	● ○	● ○	● ○	● ○

サ行「さごろく」（母音+⑤・⑥の点）

タ行「たさんご」（母音+③・⑥の点）

ナ行「なさん」（母音+③の点）

ハ行「はんさむ」（母音+③・⑥の点）

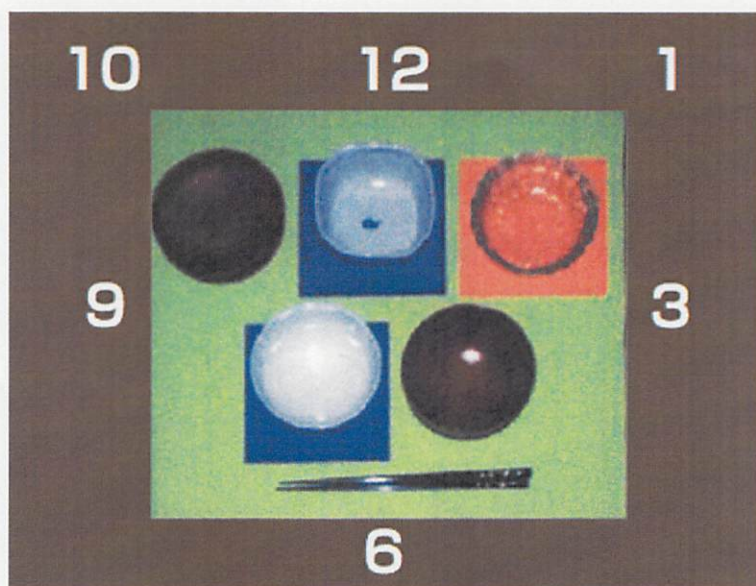
マ行「まさごうろ」（母音+③・⑤・⑥の点）

ラ行「らご」（母音+⑥の点）

## クロックポジションについて

①食べ物を置く位置を時計の文字盤に例えて説明する。

(毎回同じ位置に置くとよい)



②必ず声かけをする。

③目の不自由な方の手を導いて食器に触れてもらい、食器の位置と形を確認し、食べ物の説明をする。